

教員採用試験対策講座とは？

再受講
割引

教員採用試験は、自治体によって試験科目・出題内容・形式が大きく異なります。広範囲な科目から出題される試験に合格しなければなりません。しかし、試験に課される科目をただやみくもに勉強しても、出題範囲が非常に広いため、全ての科目を合格レベルまで引き上げることは困難です。そこで本講座では、教員採用試験において、出題されやすい頻出項目の指導を中心に授業を進めていくことにより、受講生の皆さんの実力を効率的かつ総合的に合格レベルまで引き上げていきます。
志望自治体の試験傾向を把握し、出題傾向に合わせて効率よく対策を行うことが合格への近道です。本講座を利用して、計画的で効率的な継続学習により、教員採用試験合格を勝ち取りましょう。

対象学年	全学年次生(主に1~3年次生対象) ※教職課程を履修中で、卒業後教員を目指す方
内容	<p>● 教職教養対策</p> <p>この講座では、教員志望の動機付けになるよう、教職教養科目の全分野を基礎から学習します。教職教養は教養試験だけでなく、論文試験や面接試験の背景となる知識や考え方を創造し、教師像や教育について語るための土台作りとなります。</p> <p>■ 科目</p> <p>教育原理9コマ・・・教育課程と学習指導要領／特別支援教育／人権教育・同和教育／生徒指導・道徳教育・特別活動／学校と学級運営・生涯学習／グループディスカッション</p> <p>教育法規5コマ・・・法体系と憲法・教育基本法／学校に関する法規／学校教育に関する法規／児童・生徒・子どもに関する法規／教職員に関する法規</p> <p>教育心理5コマ・・・発達の理論／学習の理論・人格と適応／学級集団・教育評価</p> <p>教育史2コマ・・・西洋教育史／日本教育史</p> <p>教育時事6コマ・・・「個別最適な学び」と「協同的な学び」一体化の実現／「令和の日本型学校教育」の構築に向けたICTの活用に関する基本的な考え方／Society5.0時代における教師及び教職員組織の構成等／第4期教育振興基本計画の概要とこれまでの変遷／教育時事用語の説明／グループディスカッション</p> <p>■ 使用教材</p> <p>オープンセサミ参考書教職教養Ⅰ・教職教養Ⅱ、教育答申資料集</p> <p>● 人物試験対策</p> <p>採用試験では筆記試験だけでなく、人物試験も重要となります。実際に行い、実践的な力を付けていただくための講座内容になります。実践練習では、受講生に参加いただき、実践練習をしていただきます。※受講人数によっては、見学のみとなる場合がございます。</p> <p>■ 科目</p> <p>面接対策3コマ・・・「自己分析・自己PR・志望動機の作り方」1コマ、「大阪府下、奈良県、京都府の過去問からの実践練習」1コマ 「面接試験の概要説明45分＋集団面接45分」1コマ</p> <p>集団討論2コマ・・・「集団討論の概要説明(座学30分)＋集団討論(実践練習60分)」1コマ、「集団討論(実践練習90分)」1コマ</p> <p>模擬授業2コマ・・・「模擬授業の構成やテクニク及び実践練習」</p> <p>場面指導1コマ・・・「保護者対応や教育相談の基本的な進め方」</p>
受講料	<p>学部生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32,000円</p> <p>大学院・卒業生・・・・・・・・・・・・・・・・48,000円</p> <p>(テキスト代含む)</p>